

I 調査概要

1 調査の目的

昨年度、各家庭における災害時のための食品等の備蓄状況について調査し、年代や性別による傾向について考察を行った。今年度は、食材購入担当者である女性を対象にし、食に関して配慮が必要な方がおられる家庭の備蓄状況や、水の備蓄がない場合の理由、また飲食後に不可欠な排泄への備えに関するアンケート調査を行い、最低限必要な食品等の備蓄を促すための意識啓発に繋げる。

2 調査対象

20～70 歳代の鳥取県民の女性 995 人

表 1 調査対象(地域別)

東部	中部	西部	合計
400	200	395	995

表 2 調査対象(市町村)

鳥取市	334
米子市	268
倉吉市	95
境港市	45
岩美町	19
若桜町	6
智頭町	12
八頭町	29
三朝町	12
湯梨浜町	31
琴浦町	33
北栄町	29
日吉津村	6
大山町	19
南部町	18
伯耆町	19
日南町	8
日野町	0
江府町	12
合計	995

表 3 調査対象(年代別)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代
東部	45	61	71	71	89	63
中部	18	29	34	35	48	36
西部	44	61	72	63	84	71

表 4 調査対象(市町村及び年代別)

市町村	年代						合計
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
鳥取市	39	53	61	58	72	51	334
岩美町	2	2	3	4	5	3	19
若桜町	1	1	1	1	1	1	6
智頭町	1	1	2	2	3	3	12
八頭町	2	4	4	6	8	5	29
倉吉市	9	14	17	16	22	17	95
三朝町	1	2	2	2	3	2	12
湯梨浜町	3	5	5	6	7	5	31
琴浦町	3	4	5	6	8	7	33
北栄町	2	4	5	5	8	5	29
米子市	32	45	50	43	53	45	268
境港市	5	6	9	8	11	6	45
日吉津村	1	1	1	1	1	1	6
大山町	1	2	3	3	5	5	19
南部町	1	2	3	3	4	5	18
伯耆町	1	2	3	2	6	5	19
日南町	1	1	1	1	2	2	8
日野町	0	0	0	0	0	0	0
江府町	2	2	2	2	2	2	12
合計	107	151	177	169	221	170	995

*年代と市町村の人数は鳥取県の人口構成に基づいて調査を実施した。

3 調査項目および実施時期

(1) 調査項目

- ① 食事に配慮が必要な方の人数と詳細
- ② ローリングストック法の認知度と実践状況
- ③ 食材と水の備蓄状況と現在の備蓄における懸念
- ④ トイレの備蓄

(2) 調査時期

令和元年8月～9月まで

4 集計及び解析方法に関する留意点

(1) 集計及び解析方法

鳥取県栄養士会調査研究部員で集計を行い、EZRを用い解析を行った。